



上菅田中学校だより

第5号 平成29年9月1日発行

発行責任者 校長 関 恭雄

上菅田中学校 学校教育目標

- ◆学びを深め、実践力を養う
- ◆互いを認め、自分を伸ばす
- ◆豊かな心と健康な体をつくる
- ◆地域の一員、国際社会の一員であることを自覚し、行動する

全国学力・学習状況調査結果報告

平成29年4月18日に全国の中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の集計結果が文部科学省より届きましたので報告します。

平均正答率 (%)	国語A (主として知識)	国語B (主として活用)	数学A (主として知識)	数学B (主として活用)
上菅田中学校	80	79	69	53
神奈川県 (公立)	77	72	64	48
全国 (公立)	77.4	72.2	64.6	48.1

生徒質問紙の回答で、「そう思う」・「あてはまる」と答えた割合が、**神奈川県および全国の割合を10ポイント以上上回った項目**は次の通りです。

- 自分にはよいところがある。
- 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っている。
- 学校で好きな授業がある。
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- 人が困っているときは、進んで助けている。
- 1・2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。
- 国語の勉強が好きである。
- 国語の勉強は大切だと思う。
- 国語の授業の内容はよく分かる。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。
- 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりしている。
- 数学の授業の内容はよく分かる。
- 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。

生徒質問紙の回答で、「そう思う」・「あてはまる」と答えた割合が、**神奈川県または全国の割合を10ポイント以上下回った項目**は次の通りです。

- ▲1・2年生のときに受けた授業の中で目標 (めあて・ねらい) が示されていた。
- ▲1・2年生のとき受けた授業で扱うノートには、学習の目標 (めあて・ねらい) とまとめを書いてきた。
- ▲1・2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいた。

上菅田中学校3年生には、すべての学習活動の基盤となる言語能力に優れている生徒、国語への興味・関心や理解度が高い生徒が多いこと、まじめで思いやりがあり自己肯定感が高い生徒が多いことが調査結果からわかります。

今後、言語活動の一層の充実をはかり、ねらいが明確な (視覚的にもねらいを明示することが望ましい) 授業づくりを目指していきたいと思っております。また、道徳の時間の授業改善にも取り組めます。

陸上競技部・全国大会結果報告

8月19日～21日に熊本県民総合運動公園陸上競技場（えがお健康スタジアム）で開催された第44回全日本中学校陸上競技選手権大会に上菅田中学校陸上競技部2年生の池田悠人選手が「共通 棒高跳」で出場し、予選で4m10の記録を残しました。惜しくも決勝進出はなりませんでしたが、かけがえのない経験を積むことができました。皆様のご支援、ご声援に心より感謝申し上げます。



池田悠人選手より

今回の全国大会では、絶対に達成したい目標であった予選通過（4m30）におよびませんでした。この悔しさを来年に繋げていけるように、これからの練習をもっと頑張っていきます。そのために、自分の課題などを見つけ、1回1回の練習を質のある練習にしていきます。そして、自分だけでなく、周りの人たちにもアドバイスをしたりして、一緒に成長できるようにしていきます。今回の全国大会でいろいろな経験をさせてもらったので、応援してくれた人たちに結果で応えられるように頑張ります。

陸上競技部顧問 米良龍洋教諭より

今回、2年生で全国大会に出場することができ、この舞台で精一杯戦う中で、来年への可能性を見せることができました。今年の全国大会に向けて、学校や保護者の皆様、地域の皆様からたくさんのご支援や励ましのお言葉をいただきまして、心より感謝申し上げます。これからも皆様から応援していただけるように、生徒と共に日々成長していきたいと思っております。

陸上競技部顧問 新龍佑教諭より

まず今回の全国大会への参加にあたってご支援やご協力を頂きましたこと、心より感謝いたします。おかげ様で遠い熊本の地で競技に集中する十分な環境を整えることができました。やはり全国のレベルは凄まじいものがあり、結果としては残念な部分もありましたが、日本最高峰の大会に3日間身を置くことで、多くの発見や学びがありました。それをこれからの活動に活かしていきたいと思っております。応援、ありがとうございました。



今夏も、上中伝統の「YOSA KOIソーラン」を地域のお祭りで披露する機会をいただきました。（写真はフェスティバル in 西谷 2017 会場で勢いのある踊りを披露する有志メンバー）